

柱・梁筋から親綱ロープを取る為の墜落災害防止用金物

鉄筋フック (32型・41型)

特長

取付け、取外しが自由

柱筋フープや梁筋スターラップの間からも取付けられます。

安心できる固定

先端に皿バネ付きで鉄筋に対し安定した締付け固定ができ安心です。
しかも鉄筋フック本体はサビにくく、見た目にも良いです。

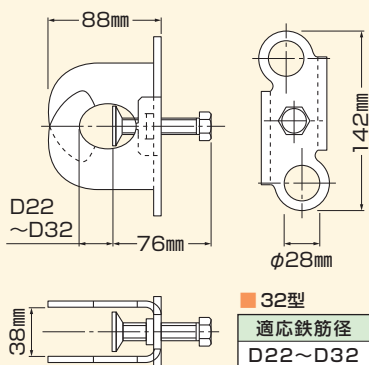
軽量タイプ

32型は、従来タイプの鞘管式(パイプ式)と比べ重量(630g)が軽く1人で持ち歩く事も可能です。

32型



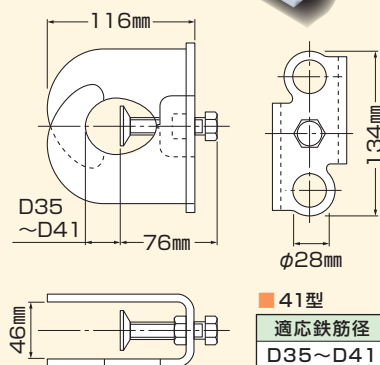
重量:630g



41型



重量:920g



使用目的

1. 柱筋フープ巻作業

柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フックに直接安全帯を掛けフープ巻作業を行います。

2. 壁筋組作業

柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フック間に親綱を設置し安全帯を掛け壁筋組作業を行います。

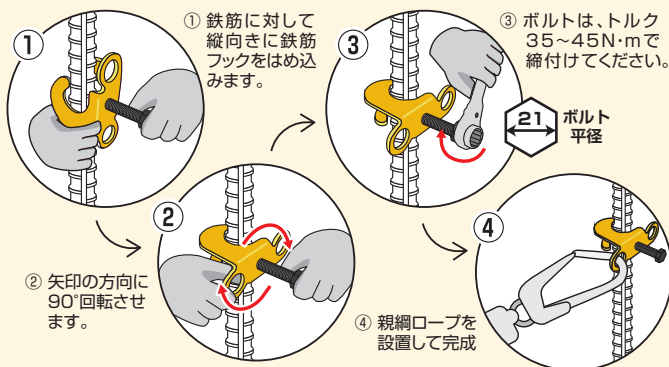
3. 梁筋組作業

柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フック間に親綱を設置し安全帯を掛け梁筋組作業を行います。

4. 躯体端部・開口部墜落防止親綱設備

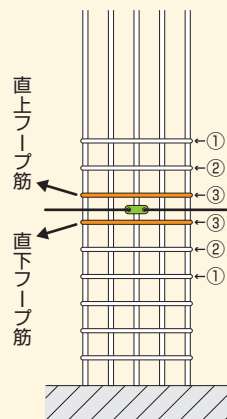
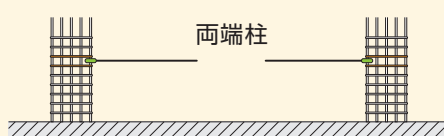
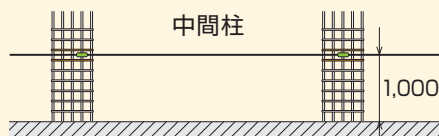
柱筋(主筋)最上部に取付けた鉄筋フック間に親綱を設置し危険・立入禁止等の標識を設置し躯体端部・開口部からの墜落防止親綱設備とします。

取付け方法



【使用上の注意】

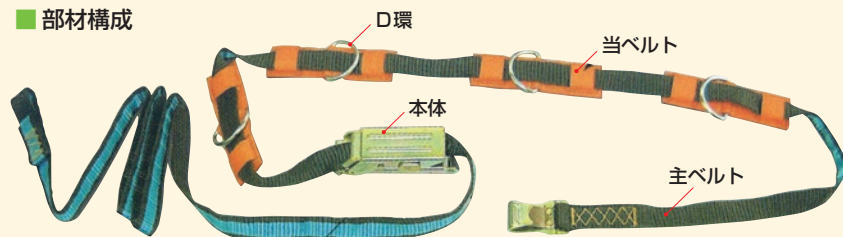
- 鉄筋に取付け時の締付けトルクは35~45N・mにて、しっかり固定してください。
- 高さ1mくらいの位置に取付けてください。
- 取付けは必ず、フープ筋にて柱全主筋を結束した状態で取付けてください。
単独鉄筋に取付けると、落下時に鉄筋が曲がってしまいますので、やむを得ない場合以外は取付けしないでください。
- 特に鉄筋フックの上下には、各3段以上のフープ筋を結束してください。
その際、鉄筋フック直上、直下のフープ筋に付いては特に結束を入念かつ強固に行ってください。
- 中間柱の鉄筋フックは、連続する様に両側に親綱ロープをキッチリ取付けてください。
取付位置は、どの柱鉄筋でも良いのですが、4項を確実に行ってください。
- 端部柱の鉄筋フックは、引っ張り最内側の主筋に取付けてください。特に端部柱に取付の場合、4項を厳守してください。
- 取付前には必ず点検して、傷、割れ、変形等有れば廃棄してください。
- 鉄筋への親綱ロープ取付以外の用途では使用しないでください。
- 設置元鉄筋の耐力は別途ご確認ください。また、墜落発生時には設置元鉄筋の破損状況も併せてご確認ください。



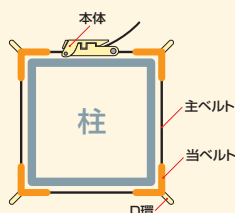
ピース不要で安全確保

キャッチベルト

■ 部材構成

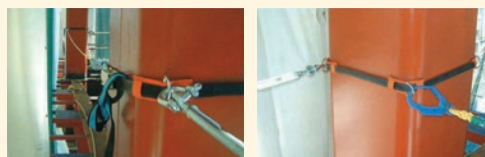


- 鉄骨柱に親綱用ピースを溶接しなくても、『キャッチベルト』なら取付ピースの付け忘れの心配がなく、仕上げ時の切断およびその後の処理が不要です
- 丸柱・角柱兼用で、PC柱にも取付可能です
- スライド式で長さ調整が簡単です
- 取付けの際、マグネット付なのでズレにくいです



品名	柱形状	サイズ
3.7M主ベルト 付き本体	角 柱	250mm
	丸 柱	~
	H 鋼	850mm

■ 取付例



■ 取付手順 (鉄製角柱の場合)



各コーナーに当ベルトを装着し、主ベルトの端部フックをマグネットベースに接続します。



柱サイズに応じ押さえ駒を開放し、手で引っ張りアジャストをします。



安全カバーを手で押さえストッパー金具に連結します。



マグネットベースと本体がスライドすることによってテンションが掛かり、装着完了です。

【使用上のご注意】

- 1) 溶接伝導熱がキャッチベルト装着面で、300℃以下の条件でご使用ください。
- 2) 溶接、溶断時にはキャッチベルト全体（本体・ベルト）を必ず保護してください。
- 3) 各コーナーには、必ず当ベルトを装着ください。
- 4) 親綱の設置に際し、(社) 仮設工業会の「親綱支柱システムの使用基準」に従って安全にお取付けください。

■ レンタル・販売



<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部	TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
ラップボン事業部	TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大 阪 支 店	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクウェアビルII
営 業 部	TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東 北 支 店	〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
	TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
	TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広島支店	〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
	TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四国支店	〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5
	TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九州支店	〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
	TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2
	TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
	TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 取扱い店

◆ カタログ掲載商品について
このカタログの掲載内容は、2025年11月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆